



【プレスリリース】

2026年5月12日

インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社

このリリースは、独インフィニオン テクノロジーズ社が5月6日付けで発表した資料の参考訳です。原文（英語版）はインフィニオンのホームページ英語版に掲載しております。

成長見通しが改善：インフィニオン、通期のガイダンスを引上げ AI ブームは一層強まり、オートモーティブの受注は改善 第4四半期より事業部を再編

- 2026 会計年度第 2 四半期：売上高は 38 億 1,200 万ユーロ、事業部合計利益は 6 億 5,300 万ユーロ、事業部合計利益率は 17.1%
- 2026 会計年度第 3 四半期見通し：平均為替レートを 1 ユーロ=1.17 ドルとする想定に基づき、売上高は約 41 億ユーロと予想。この売上高に基づく事業部合計利益率は 10%台後半と予想
- 2026 会計年度通期見通し：平均為替レートを 1 ユーロ=1.17 ドルとする想定（以前は 1 ユーロ=1.15 ドル）に基づき、現時点で売上高は前年度比で大幅に増加すると予想（以前は小幅な増加を予想）。調整後粗利益率は 40%台前半から半ば（以前は 40%台前半）、事業部合計利益率は約 20%（以前は 10%台後半）となる見通し。現時点で、調整後フリーキャッシュフローは約 16 億 5,000 万ユーロ（以前は 14 億ユーロ）、フリーキャッシュフローは約 12 億 5,000 万ユーロ（以前は 10 億ユーロ）となる見込み
- 2026 会計年度第 4 四半期より、4 事業部を 3 つに再編。再編後の事業部は、オートモーティブ (ATV)、パワー システムズ (PS)、エッジ システムズ (ES) で構成

2026年5月6日、ノイビーベルク（ドイツ）

インフィニオン テクノロジーズ (FSE: IFX / OTCQX: IFNNY) は本日、2026 会計年度第 2 四半期（至 2026 年 3 月 31 日）の業績を発表しました。

インフィニオンの最高経営責任者 (CEO)、ヨッヘン ハネベック (Jochen Hanebeck) は「インフィニオンは、当会計年度上半期に自社の目標を完全に達成しました。下半期には以前の予想よりも力強い成長が予想され、多くの最終市場で幅広い上昇局面が見込まれます。AI ブームは一層強まり、AI データセンター向け電力供給ソリューションにはかなり大きな需要があります。電力インフラの拡張は勢いを増しており、当社の産業用事業にとってますます重要な成長要因となっています。オートモーティブでは、とりわけソフトウェア定義車両 (SDV) では好ましい進展が見られますが、e モビリティ向け高電圧事業の厳しい状況が重荷となっています。オートモーティブでのさらなる市場シェアの獲得は、私たちが全体的に正しい方向に進んでいることを裏付けています。当社は、自信を持って下半期を迎えています。一方で地政学リスクやマクロ経済リスクを引き続き注視しています。自社の組織体制を着実に発展させ、効率化しており、重点アプリケーションに対する責任の明確化を通じて、革新的なシステム ソリューションをより迅速に顧客に提供し、意思決定を加速させます」と述べています。

Public / For the Business and Trade Press: INFXX202605.082e

Andre Tauber (Headquarters)	+49 89 234 23888	andre.tauber@infineon.com
Agnes Toan (Americas)	+1 408 250 1814	agnes.toan@infineon.com
Chi Kang David Ong (Asia-Pacific)	+65 6876 3070	david.ong@infineon.com
Lin Zhu (Greater China)	+86 21 6101 9199	lin.zhu@infineon.com
Yasuyuki Kamiseki (Japan)	+81 3 4595 7079	yasuyuki.kamiseki@infineon.com

Investor Relations:
+49 89 234 26655
investor.relations@infineon.com

2026 会計年度第 2 四半期グループ業績

2026 会計年度第 2 四半期のインフィニオングループの売上高は前四半期の 36 億 6,200 万ユーロから 1 億 5,000 万ユーロ増加して 38 億 1,200 万ユーロとなりました。この 4%の増加は、オートモーティブ (ATV) 事業部、グリーン インダストリアルパワー (GIP) 事業部およびパワー&センサー システムズ (PSS) 事業部で需要が改善したことによるものでした。コネクテッドセキュア システムズ (CSS) 事業部の売上高は、ほぼ横ばいで推移しました。

€ in millions (unless otherwise stated)	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Change vs. previous quarter in %	Q2 FY 2025	Change vs. previous year quarter in %
Revenue	3,812	3,662	4	3,591	6
Gross margin (in %)	38.7%	39.9%		38.7%	
Adjusted gross margin ¹ (in %)	41.0%	43.0%		40.9%	
Segment Result	653	655	0	601	9
Segment Result Margin (in %)	17.1%	17.9%		16.7%	
Profit (loss) from continuing operations	301	256	18	230	31
Profit (loss) from discontinued operations, net of income taxes	-	-	-	2	---
Profit (loss) for the period	301	256	18	232	30
Basic earnings per share (in euro) from continuing operations ²	0.23	0.19	21	0.18	28
Diluted earnings per share (in euro) from continuing operations ²	0.23	0.19	21	0.17	35
Adjusted earnings per share (in euro) from continuing operations – diluted ^{2,3}	0.34	0.35	(3)	0.34	-

1 The reconciliation of cost of goods sold to adjusted cost of goods sold and adjusted gross margin is presented on page 11.

2 The calculation for earnings per share and adjusted earnings per share is based on unrounded figures.

3 The reconciliation of profit (loss) for the period to adjusted profit (loss) for the period and adjusted earnings per share is presented on page 10.

第 2 四半期の粗利益率は前四半期の 39.9%に対し 38.7%でした。調整後粗利益率は前四半期の 43.0%に対し 41.0%でした。この粗利益率の低下は、電気自動車向け高電圧部品関連事業の売上高が減少したことと、同事業の事業再編に伴って費用が発生したことによるものでした。また、当年度初めに価格調整が計画通り発生しました。

事業部合計利益は前四半期の 6 億 5,500 万ユーロからほぼ横ばいの 6 億 5,300 万ユーロとなりました。事業部合計利益率は前四半期の 17.9%に対し 17.1%でした。

非事業部損益は前四半期のマイナス 2 億 6,700 万ユーロに対しマイナス 1 億 9,500 万ユーロでした。その内訳は売上原価 8,500 万ユーロ、研究開発費 2,900 万ユーロ、販売および一般管理費 5,200 万ユーロであり、ほかにその他の営業費用 (純額) 2,900 万ユーロも含まれています。

営業利益は前四半期の 3 億 8,800 万ユーロから 4 億 5,800 万ユーロに増加しました。

財務収支は前四半期のマイナス 5,600 万ユーロに対しマイナス 6,800 万ユーロとなりました。

法人所得税費用は前四半期の 8,200 万ユーロに対し 9,100 万ユーロとなりました。

継続事業からの利益は前四半期の2億5,600万ユーロから3億100万ユーロに改善しました。純利益も前四半期の2億5,600万ユーロから3億100万ユーロに増加しました。

継続事業からの1株当たり基本的利益および継続事業からの1株当たり希薄化後利益はいずれも、前四半期の0.19ユーロから0.23ユーロに改善しました。調整後1株当たり利益(希薄化後)¹は前四半期の0.35ユーロに対し0.34ユーロでした。

当社が有形固定資産および無形資産の購入額ならびに資産計上された開発費の合計として定義する投資額は、前四半期の5億8,200万ユーロに対し5億4,100万ユーロとなりました。減価償却費および償却費は前四半期の4億7,800万ユーロに対し4億5,200万ユーロとなりました。

フリーキャッシュフロー²は前四半期の1億9,900万ユーロのマイナスに対し6,300万ユーロのマイナスでした。

2026会計年度第2四半期末(2026年3月31日)現在のグロスキャッシュポジションは、前四半期末(2025年12月31日)現在の18億4,900万ユーロに対し21億5,300万ユーロでした。第2四半期末現在の金融負債は前四半期末現在の68億2,900万ユーロに対し78億7,400万ユーロでした。第2四半期末現在のネットキャッシュは前四半期末現在のマイナス49億8,000万ユーロに対しマイナス57億2,100万ユーロとなりました。

2026会計年度第2四半期事業部別業績³

2026会計年度第2四半期のオートモーティブ事業部の売上高は前四半期の18億2,100万ユーロから18億3,000万ユーロに若干増加しました。事業部利益は前四半期の4億300万ユーロに対し3億3,100万ユーロとなりました。事業部利益率は前四半期の22.1%に対し18.1%でした。この低下は、上述した通り、電気自動車向け高電圧部品関連事業の売上高が減少したことと、同事業の事業再編に伴って費用が発生したことによるものでした。また、季節要因による典型的な価格の引き下げが計画通り発生しました。

第2四半期のグリーンインダストリアルパワー事業部の売上高は前四半期の3億4,900万ユーロから4億300万ユーロに増加しました。この15%の増加は、特に電力インフラ、暖房・換気・空調、家電など、多くの分野で需要が増加したことによるものでした。事業部利益は前四半期の3,100万ユーロから4,700万ユーロに改善しました。事業部利益率は前四半期の8.9%から11.7%に増加しました。

第2四半期のパワー&センサーシステムズ事業部の売上高は前四半期の11億7,100万ユーロから12億6,000万ユーロに増加しました。この8%の増加は、AI用サーバーおよびデータセンター分野の力強い需要の持続、さらには自動車用レーダーセンサー、モバイル機器、およびほぼすべてのパワー半導体アプリケーションでの需要の増加によるものでした。事業部利益は前四半期の2億400万ユーロ

1 Adjusted profit (loss) for the period and adjusted earnings per share (diluted) should not be seen as a replacement or as superior performance indicators, but rather as additional information to profit (loss) for the period and earnings per share (diluted) determined in accordance with IFRS. The detailed calculation of adjusted earnings per share is presented on page 10.

2 For definitions and the calculation of Free Cash Flow and of the gross and net cash positions; see page 13.

3 The product line „Power Drivers & Signal ICs“, which was previously allocated to the Green Industrial Power segment, was reclassified to the Power & Sensor Systems segment with effect from 1 October 2025. The figures for the comparative periods have been adjusted accordingly.

から 2 億 5,700 万ユーロに増加しました。事業部利益率は前四半期の 17.4%から 20.4%に改善しました。

第 2 四半期のコネクテッドセキュア システムズ事業部の売上高は、前四半期 (3 億 2,100 万ユーロ) と同程度の 3 億 1,900 万ユーロとなりました。コネクティビティおよびマイクロコントローラー分野の売上高の増加は、政府系 ID 分野の売上高の減少により相殺されました。事業部利益は前四半期の 2,300 万ユーロに対し 1,800 万ユーロとなりました。事業部利益率は前四半期の 7.2%に対し 5.6%でした。

2026 会計年度第 3 四半期見通し

平均為替レートを 1 ユーロ=1.17 ドルとする想定に基づき、当社は 2026 会計年度第 3 四半期の売上高を約 41 億ユーロと予想しています。ATV 事業部では若干の成長を予想しています。GIP 事業部、PSS 事業部、CSS 事業部の売上高は前四半期比で大幅な増加が見込まれます。事業部合計利益率は 10%台後半になる見通しです。

2026 会計年度通期見通し

下半期の平均為替レートを 1 ユーロ=1.17 ドルとする想定 (以前は 1 ユーロ=1.15 ドル) に基づき、2026 会計年度の売上高は、為替によるマイナスの影響を受けつつも、前年度比で大幅に増加すると現時点で予想しています (以前は小幅な増加を予想)。ATV 事業部の成長率はグループ平均を下回ると予想しています。e モビリティ向け高電圧部品の低調な需要は、ソフトウェア定義車両 (SDV) 分野の勢いにより相殺されています。対照的に、PSS 事業部の売上高は、AI データセンター向け電力供給ソリューションで使用される製品の需要が大変力強いことから、グループ平均を大幅に上回るペースで成長すると予想しています。GIP 事業部の売上高は前年度比で小幅に増加し、CSS 事業の売上高は概ね横ばいになると予想しています。調整後粗利益率は現時点で 40%台前半から半ば (以前は 40%台前半)、事業部合計利益率は約 20% (以前は 10%台後半) となる見通しです。この見通しでは、中東におけるさらなる紛争の激化またはその他の予期せぬ地政学的動向に起因する世界経済の悪化リスクは考慮されていません。

2026 会計年度では、有形固定資産および無形資産の購入額ならびに資産計上された開発費の合計として当社が定義する投資額は、引き続き約 27 億ユーロを計画しています。重点分野には、ドレスデン (ドイツ) の第 4 モジュール施設の完了と生産開始、ならびに AI データセンター向け電力供給ソリューションへの顧客需要の急増に対応する追加の製造投資が含まれます。この分野では、通貨安にもかかわらず、2026 会計年度の売上高を約 15 億ユーロ、2027 会計年度の売上高を約 25 億ユーロと予想しています。

2026 会計年度の減価償却費および償却費は 20 億ユーロと見込んでいます。このうち約 4 億ユーロは、主としてサイプレスの買収およびマーベルの車載イーサネット事業の買収に関する取得原価の配分に伴う減価償却費および償却費に関するものです。調整後フリーキャッシュフローは現時点で約 16 億 5,000 万ユーロ (以前は 14 億ユーロ) と予想しています。フリーキャッシュフローは約 12 億 5,000 万ユーロ (以前は 10 億ユーロ) となる見込みです。

使用資本利益率 (RoCE) はパーセント単位で 1 桁台半ばと予想しています。

2026 会計年度通期見通しの説明では、2026 年 2 月 3 日にプレスリリースで発表された ams OSRAM からのセンサー ポートフォリオの買収計画は考慮されていません。特に、この取引はまだ慣習的な

取引完了条件の充足が必要であるため、5億7,000万ユーロの買収対価の支払いもその2026会計年度
の予想売上高も含まれていません。取引の完了は、2026年度(暦年)の第2四半期になると予想し
ています。

第4四半期より事業部を再編

2026年7月1日より、インフィニオンは、自社の事業部を4つから3つに再編します。再編後の組
織は、オートモーティブ(ATV)、パワーシステムズ(PS)、エッジシステムズ(ES)で構成されま
す。この再編により、重点アプリケーションの事業責任の担当を明確にします。そして、顧客にとっ
ての価値を革新的なシステムソリューションによって生み出すペースを速めることができます。社
内では、意思決定が加速され、効率的な組織になります。

ATVは、他の事業部から車載充電器分野における限定的な数の自動車固有のアプリケーションを引
き受けませんが、それ以外はATVの現行の範囲を概ね維持します。

PSは、パワー半導体がシステム定義要素であるすべての非車載アプリケーションを担当します。こ
れには、例えば、AIデータセンター向け電力供給、発電および送電網(グリッド)インフラ、その他
の産業および通信アプリケーションが含まれます。PSは、GIPをPSSのパワー部門と統合する形で
構成されます。ESは、現実世界をデジタル世界と接続するアプリケーションに注力し、これはマイ
クロコントローラー、センサー、コネクティビティ、セキュリティの相互作用が極めて重要な領域で
す。具体的には、エッジAI、ロボット、産業オートメーション、家電が挙げられます。ESは、CSS
をPSSのセンサー、RF、USB事業と統合する形で構成されます。

開示上は、当会計年度第4四半期より、新しい事業部構成を適用します。過去の比較対象期間につい
ては、新事業部構成に組み替えた参考数値を提供します。

インフィニオンについて

インフィニオンテクノロジーズは、パワーシステムとIoTにおける半導体分野のグローバルリーダ
ーであり、製品とソリューションを通じて、脱炭素化とデジタル化を推進しています。全世界で約
57,000人の従業員を擁し(2025年9月末時点)、2025会計年度(2024年10月~2025年9月)の売上
高は約147億ユーロです。ドイツではフランクフルト証券取引所(銘柄コード:IFX)、米国では店頭
取引市場のOTCQX(銘柄コード:IFNNY)に上場しています。

ウェブサイト <https://www.infineon.com/> Follow us: [Facebook](#) - [LinkedIn](#)

報道関係のお問い合わせ先

インフィニオンテクノロジーズ

広報渉外グループ 豊田

TEL: 070-8819-0095 / E-mail: Yufuko.Toyoda@infineon.com

FINANCIAL INFORMATION

According to IFRS - unaudited

The following financial data relates to the second quarter of the 2026 fiscal year ended 31 March 2026 and the corresponding prior quarter and prior year period.

Condensed Consolidated Statement of Profit or Loss

€ in millions	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Revenue	3,812	3,662	3,591
Cost of goods sold	(2,335)	(2,200)	(2,200)
Gross profit	1,477	1,462	1,391
Research and development expenses	(612)	(626)	(559)
Selling, general and administrative expenses	(379)	(409)	(376)
Other operating income	15	8	22
Other operating expenses	(43)	(47)	(160)
Operating profit	458	388	318
Financial income	15	17	18
Financial expenses	(83)	(73)	(46)
Share of profit (loss) of associates and joint ventures accounted for using the equity method	2	6	3
Profit (loss) from continuing operations before income taxes	392	338	293
Income taxes	(91)	(82)	(63)
Profit (loss) from continuing operations	301	256	230
Profit (loss) from discontinued operations, net of income taxes	-	-	2
Profit (loss) for the period	301	256	232
Attributable to:			
Shareholders and hybrid capital investors of Infineon Technologies AG	301	256	232
Earnings per share (in euro) attributable to shareholders of Infineon Technologies AG¹			
Weighted average shares outstanding (in million) – basic	1,302	1,302	1,299
Basic earnings per share (in euro) from continuing operations	0.23	0.19	0.18
Basic earnings per share (in euro) from discontinued operations	-	-	-
Basic earnings per share (in euro)	0.23	0.19	0.18
Weighted average shares outstanding (in million) – diluted	1,314	1,311	1,307
Diluted earnings per share (in euro) from continuing operations	0.23	0.19	0.17
Diluted earnings per share (in euro) from discontinued operations	-	-	-
Diluted earnings per share (in euro)	0.23	0.19	0.17

¹ The calculation of earnings per share is based on unrounded figures. For the consideration of the compensation of hybrid capital investors when determining earnings per share, see "Reconciliation to adjusted earnings and adjusted earnings per share" on page 10.

Revenues, Results and Margins of the Segments

The Segment Result is defined as operating profit excluding specific net impairments and impairment reversals, the impact on earnings of restructuring and closures, share-based payment, acquisition-related depreciation/amortization and other expense, the impact on earnings of sales of businesses or interests in subsidiaries, and other income (expenses).

€ in millions (unless otherwise stated)	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Change vs. previous quarter in %	Q2 FY 2025	Change vs. previous year quarter in %
Automotive					
Segment Revenue	1,830	1,821	0	1,858	(2)
Segment Result	331	403	(18)	385	(14)
Segment Result Margin (in %)	18.1%	22.1%		20.7%	
Green Industrial Power¹					
Segment Revenue	403	349	15	377	7
Segment Result	47	31	52	41	15
Segment Result Margin (in %)	11.7%	8.9%		10.9%	
Power & Sensor Systems¹					
Segment Revenue	1,260	1,171	8	999	26
Segment Result	257	204	26	135	90
Segment Result Margin (in %)	20.4%	17.4%		13.5%	
Connected Secure Systems					
Segment Revenue	319	321	(1)	356	(10)
Segment Result	18	23	(22)	40	(55)
Segment Result Margin (in %)	5.6%	7.2%		11.2%	
Other Operating Segments					
Segment Revenue	-	-	-	1	---
Segment Result	-	-	-	-	-
Corporate and Eliminations					
Segment Revenue	-	-	-	-	-
Segment Result	-	(6)	+++	-	-
Infineon total					
Segment Revenue	3,812	3,662	4	3,591	6
Segment Result	653	655	0	601	9
Segment Result Margin (in %)	17.1%	17.9%		16.7%	

¹ The product line „Power Drivers & Signal ICs“, which was previously allocated to the Green Industrial Power segment, was reclassified to the Power & Sensor Systems segment with effect from 1 October 2025. The figures for the comparative periods have been adjusted accordingly.

Reconciliation of Segment Result to operating profit

€ in millions	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Segment Result:	653	655	601
Plus/minus:			
Certain reversal of impairments (impairments)	1	(2)	(129)
Gains (losses) from restructuring and closures	(31)	(39)	(16)
Share-based payment	(68)	(88)	(38)
Acquisition-related depreciation/amortization and other expenses	(96)	(133)	(99)
Gains (losses) on sales of businesses or of interests in subsidiaries	8	-	8
Other income and expenses	(9)	(5)	(9)
Total Non Segment Result	(195)	(267)	(283)
Operating profit	458	388	318

Reconciliation to adjusted earnings and adjusted earnings per share - diluted

Earnings per share in accordance with IFRS® Accounting Standards (International Financial Reporting Standards) are influenced by, among other things, effects from the purchase price allocation for acquisitions (in particular the acquisition of Cypress and Marvell's Automotive Ethernet business), expenses for share-based compensation, and other exceptional items (e.g., from restructuring measures). To improve the comparability of operating performance over time and against competitors, Infineon calculates adjusted earnings per share (diluted) as follows:

€ in millions (unless otherwise stated)	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Profit (loss) from continuing operations – diluted	301	256	230
Compensation of hybrid capital investors ¹	(4)	(4)	(4)
Profit (loss) from continuing operations attributable to shareholders of Infineon Technologies AG – diluted	297	252	226
Plus/minus:			
Non Segment Result ²	195	267	283
Tax effect on adjustments	(43)	(64)	(62)
Adjusted profit (loss) for the period from continuing operations attributable to shareholders of Infineon Technologies AG – diluted	449	455	447
Weighted-average number of shares outstanding (in millions) – diluted	1,314	1,311	1,307
Adjusted earnings per share (in euro) from continuing operations – diluted³	0.34	0.35	0.34

1 Including the cumulative tax effect.

2 The calculation of the Non Segment Result can be found in the table "Reconciliation of Segment Result to operating profit".

3 The calculation of the adjusted earnings per share is based on unrounded figures.

Adjusted profit (loss) for the period and adjusted earnings per share (diluted) are not substitutes for, or superior to, IFRS-based profit (loss) for the period or earnings per share (diluted) but should be regarded solely as supplementary information.

Reconciliation to adjusted cost of goods sold and adjusted gross margin

The cost of goods sold and the gross margin in accordance with IFRS are influenced by effects from the purchase price allocation for acquisitions (in particular the acquisition of Cypress and Marvell's Automotive Ethernet business), by expenses for share-based compensation and by other exceptional items. To improve the comparability of operating performance over time and against competitors, Infineon calculates the adjusted gross margin as follows:

€ in millions (unless otherwise stated)	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Cost of goods sold	2,335	2,200	2,200
Plus/minus:			
Gains (losses) from restructuring and closures	-	-	(1)
Share-based payment	(12)	(17)	(7)
Acquisition-related depreciation/amortization and other expenses	(69)	(92)	(64)
Other income and expenses	(4)	(4)	(4)
Adjusted cost of goods sold	2,250	2,087	2,124
Adjusted gross margin (in %)	41.0%	43.0%	40.9%

Adjusted cost of goods sold and the adjusted gross margin should not be seen as a replacement or superior performance indicator, but rather as additional information to cost of goods sold and the gross margin determined in accordance with IFRS.

Number of employees

	31 Mar 26	31 Dec 25	31 Mar 25
Infineon	56,500	57,280	57,397
Thereof: Research and development	14,385	14,314	13,338

Condensed Consolidated Statement of Financial Position

€ in millions	31 Mar 26	31 Dec 25	31 Mar 25
ASSETS			
Cash and cash equivalents	1,300	1,236	1,215
Financial investments	853	613	472
Trade receivables	2,285	1,981	2,017
Inventories	4,540	4,485	4,333
Current income tax receivables	75	75	114
Contract assets	125	110	120
Other current assets	1,345	1,270	1,213
Assets classified as held for sale	-	60	119
Total current assets	10,523	9,830	9,603
Property, plant and equipment	8,461	8,309	8,189
Goodwill	8,012	7,845	7,028
Other intangible assets	3,223	3,238	2,736
Right-of-use assets	437	456	393
Investments accounted for using the equity method	111	106	101
Non-current income tax receivables	20	20	1
Deferred tax assets	256	255	273
Other non-current assets	673	679	616
Total non-current assets	21,193	20,908	19,337
Total assets	31,716	30,738	28,940
LIABILITIES AND EQUITY			
Short-term financial debt and current portion of long-term financial debt	1,814	1,047	400
Trade payables	2,068	2,081	1,974
Current provisions	559	475	530
Current income tax payables	323	351	219
Current lease liabilities	77	88	78
Current contract liabilities	56	51	104
Other current liabilities	1,719	1,600	1,468
Liabilities classified as held for sale	-	18	46
Total current liabilities	6,616	5,711	4,819
Long-term financial debt	6,060	5,782	5,116
Pensions and similar commitments	137	159	237
Deferred tax liabilities	157	144	183
Other non-current provisions	112	111	151
Non-current lease liabilities	343	352	296
Non-current contract liabilities	114	123	131
Other non-current liabilities	769	913	897
Total non-current liabilities	7,692	7,584	7,011
Total liabilities	14,308	13,295	11,830
Equity:			
Ordinary share capital	2,612	2,612	2,612
Capital reserve	7,000	6,937	6,841
Retained earnings	7,724	7,867	7,031
Other reserves	(295)	(503)	194
Own shares / obligation to acquire own shares	(246)	(77)	(181)
Hybrid capital	613	607	613
Total equity	17,408	17,443	17,110
Total liabilities and equity	31,716	30,738	28,940

Condensed Consolidated Statement of Cash Flows

€ in millions	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Profit (loss) for the period	301	256	232
Plus: profit (loss) from discontinued operations, net of income taxes	-	-	(2)
Adjustments to reconcile to cash flows from operating activities:			
Depreciation and amortization	452	478	483
Other expenses and income	214	224	244
Change in assets, liabilities and equity	(359)	(434)	(215)
Interest received and paid	(63)	(39)	(23)
Income taxes received (paid)	(109)	(70)	(80)
Cash flows from operating activities	436	415	639
Proceeds from sales of (payments for the acquisition of) financial investments, net	(238)	132	236
Payments for the acquisition of other intangible assets	(85)	(117)	(73)
Payments for the acquisition of property, plant and equipment	(456)	(465)	(397)
Other investing activities	42	(32)	5
Cash flows from investing activities	(737)	(482)	(229)
Issuance of (repayment of) long-term financial debt and hybrid capital	1,000	-	(350)
Issuance of (repayment of) short-term financial debt	-	-	400
Proceeds from hybrid capital (cash outflow to hybrid capital investors)	-	-	(13)
Proceeds from issuance/payments for the acquisition of own shares	(178)	(17)	-
Dividend payments	(456)	-	(455)
Other financing activities	(25)	(21)	(22)
Cash flows from financing activities	341	(38)	(440)
Net change in cash and cash equivalents	40	(105)	(30)
Currency effects on cash and cash equivalents	3	-	(9)
Change in cash and cash equivalents reclassified as held for sale	21	(15)	-
Cash and cash equivalents at beginning of period	1,236	1,356	1,254
Cash and cash equivalents at end of period	1,300	1,236	1,215

Key financial figures

Free Cash Flow

Infineon reports the Free Cash Flow figure, defined as cash flows from operating activities and cash flows from investing activities, both from continuing operations, after adjusting for cash flows from the purchase and sale of financial investments. Free Cash Flow serves as an additional performance indicator since a portion of Infineon's liquidity is held in the form of financial investments. This does not imply that the Free Cash Flow calculated in this way, can be used for other expenditure, since dividends, debt service obligations, and other fixed payments have not yet been deducted.

Free Cash Flow should not be considered as substitutes or superior performance indicator, but should be seen as additional information along with the cash flow presented

in the Consolidated Statement of Cash Flows, other liquidity performance indicators and other performance indicators determined in accordance with IFRS. Free Cash Flow is derived from the Consolidated Statement of Cash Flows as follows:

€ in millions	Q2 FY 2026	Q1 FY 2026	Q2 FY 2025
Cash flows from operating activities ¹	436	415	639
Cash flows from investing activities ¹	(737)	(482)	(229)
Payments for the acquisition of (proceeds from sales of) financial investments, net	238	(132)	(236)
Free Cash Flow	(63)	(199)	174

¹ From continuing operations.

Gross Cash Position and Net Cash Position

The following table shows the gross and net cash positions. Since Infineon holds some of its liquid funds in the form of financial investments that are not classified as cash and cash equivalents under IFRS, it reports both the gross and net cash positions to provide investors with a clearer picture of its overall liquidity situation. The gross and net cash positions are derived from the Consolidated Statement of Financial Position as follows:

€ in millions	31 Mar 26	31 Dec 25	31 Mar 25
Cash and cash equivalents	1,300	1,236	1,215
Financial investments	853	613	472
Gross cash position	2,153	1,849	1,687
Minus:			
Short-term financial debt and current portion of long-term financial debt	1,814	1,047	400
Long-term financial debt	6,060	5,782	5,116
Gross financial debt	7,874	6,829	5,516
Net cash position	(5,721)	(4,980)	(3,829)

DISCLAIMER

This press release contains forward-looking statements about the business, financial condition and earnings performance of the Infineon Group.

These statements are based on assumptions and projections resting upon currently available information and present estimates. They are subject to a multitude of uncertainties and risks. Actual business development may therefore differ materially from what has been expected. Beyond disclosure requirements stipulated by law, Infineon does not undertake any obligation to update forward-looking statements.

Due to rounding, numbers presented throughout this press release and other reports may not add up precisely to the totals provided and percentages may not precisely reflect the absolute figures.

All figures mentioned in this press release are unaudited.